

3月市長定例記者会見報告事項概要

平成30年3月27日(火)午後2時30分～

1)、中小企業の生産性革命を実現するための固定資産税の特例措置について

- 平成30年度から32年度までの集中投資期間中において、中小企業が真に生産性革命を実現するための設備投資を行った場合に、その償却資産に係る固定資産税を、ゼロから2分の1の間で、市が条例で自ら定めるというもの。
- 本市は、市内中小企業の生産性向上や働き方改革を、更に加速させることが期待できることから、関連法案の成立、施行を前提に、特定の償却資産に係る固定資産税を「ゼロ」とする方針。
- 固定資産税「ゼロ」の特例を措置した自治体の中小企業者については、現在募集されている国のものづくり補助金などの採択において、優先的に取り扱われることとなる。
- 今後は、関連法案の成立、施行に合わせて、本市における導入促進基本計画の策定、市税条例の改正等が必要となるが、関係機関とも十分に連携し、中小企業の生産性向上を通じた本市経済の活性化に取り組んで参る。

2)、防府市立認定こども園とのみ保育所園名プレート除幕式について

- 富海地区唯一の乳幼児の保育施設である防府市立富海保育所が、県内初の保育所型認定こども園へ移行し、防府市立認定こども園とのみ保育所として、4月からスタートする。
- 認定こども園の運営は、幼稚園としての機能を備えるため、域外の幼稚園へ通っているこどもの受入が可能になり、小学校就学前のこどもをもつ家庭に対して支援の充実が図られる。

- 定員は、3・4・5歳児 各5名 合計15名の定員増。4月の入園予定者は37名おり、その内、この度増員した幼稚園機能に該当する園児は3名。先日入居された三世代同居住宅のこどもも入園されると伺っており、誠に喜ばしく思う。
- この富海保育所の新たなスタートに際して4月2日（月）11時45分から富海保育所において園名プレートの除幕式を行う。

3)、障害者雇用の推進に関する協定について

- 防府商工会議所と防府市は、障害者の社会参画と自立支援を推進する必要があるとの認識を共有し、市内企業における障害者雇用促進のために協働して取り組むことを目的に、「障害者雇用の推進に関する協定」を締結する。この取組は山口県下では初めて。
- 協定締結は、4月4日（水）午前10時から、市役所1号館3階第1会議室で行う。

4)、山口短期大学と防府市との連携・協力に関する包括連携協定の締結式について

- 3月29日に山口短期大学と包括連携協定を締結する。
- 高等教育機関との包括連携協定は平成24年の山口県立大学、去年の山口大学に続いて3件目。
- 山口短期大学には、これまでも教育・福祉の分野を中心に御協力をいただいているが、この包括連携協定締結を契機に、これまで以上に人材と知恵の交流を促進させ、互いに発展していくよう期待している。

5)、4月の観光に関することについて

- 4月28日(土)、29日(祝・日)に「春の幸せますフェスタ2018」が、防府天満宮から駅通り商店街一体で開催される。
- 今年が目玉は、4月29日に、ギネス世界記録 町おこしニッポン いっしょに世界一を目指そう!の企画で、防府駅から防府天満宮まで「おんなみこし連合渡御」、「最大の連続した神輿パレード」を行う。
- 防府のゴールデンウィークは、「幸せますウィーク」として本年も4月20日(金)から5月6日(日)までの間、防府天満宮大石段花廻廊の展示や国分寺のライトアップなど、様々なイベントが用意されている。
- 4月29日(日・祝日)の午前9時30分から、「まちの駅うめてらす8周年誕生祭」が開催される。
- 平成22年4月29日にオープンした「まちの駅うめてらす」は、早いもので8周年を迎えることとなった。この間、多くの来館者をお迎えし、本市の観光集客の一大施設として認知されたことを大変うれしく思っている。
- 当日は、幸せます積みマス選手権大会、お笑い体操、もちまきをはじめ、かんたん着物レッスン、花回廊さんぽなど、数々の趣向を凝らしたイベントが開催される。